

## 東京マラソン 2021 開催延期判断の経緯について

○東京マラソン 2021 の開催について、昨年 10 月に当時の国内外における新型コロナウイルスの感染状況や海外におけるワクチンの開発状況、アボット・ワールドマラソンメジャーズの他大会の動向などを踏まえ、開催日を 2021 年 3 月から 2021 年 10 月に約半年遅らせることといたしました。

○この間、弊財団内に感染症の専門家や医療関係者等を交えた新型コロナウイルス感染症対策委員会及び検討会を設置し、安全・安心な大会運営を実現するため、さまざまな知見を交えながら大会における感染症対策を計画してまいりました。

○大会公式ウェブサイトにてご確認いただけますが、参加者の皆様だけでなく、ボランティアや大会スタッフに対する事前の PCR 検査の実施をはじめ、体調管理アプリを活用した事前事後の健康管理やフィジカルディスタンスを確保した大会運営など、ウィズコロナにおける考え得るかぎりの対策を講ずる予定でした。

○また、参加者の皆様や開催準備にご協力いただく皆様にご迷惑が掛からぬよう、できるだけ早い段階で開催可否を判断するため、大会開催の 7 カ月前（大会要項公表時）及び 4 カ月前（参加料入金前）のタイミングで、当時の感染状況や大会開催準備への支障等の中長期的展望を踏まえた開催判断を行い、ここまで開催準備を進めてきたところです。

○しかしながら、7 月以降の変異株（デルタ株）による感染拡大とそれに伴う医療の逼迫状況は、大会開催 1 カ月前となった今日においても収束には至らず、東京都に発出された緊急事態宣言も 9 月 30 日まで延長される状況となっております。

○また、予定どおり緊急事態宣言が解除されていたとしても、大会当日の救急医療の状況が読めない中では安全・安心な大会運営が難しいこと、移動制限をはじめとしたさまざまな日常生活への制限が継続される中で、東京マラソンを開催することの社会的影響を熟慮し、東京マラソン 2021 の 10 月 17 日（日）の開催を断念することといたしました。

○一方、新型コロナウイルスのワクチン接種が進むとともに、政府においてはワクチンパスポートの活用による年内の制限緩和が検討されるなど、アメリカやヨーロッパ同様に大規模イベント再開の条件が整う兆しがあります。

○東京マラソン 2021 への出走を目指し、コロナ禍においてトレーニングに励まれた参加者の皆様の努力や大会開催に向け尽力された関係者の方々の準備を無駄にしないため、また既に参加料を頂いている参加者の皆様の負担を避けるため、東京マラソン 2021 は、開催条件が整うまでの間、状況を注視し、来年 3 月 6 日(日)に開催を延期することといたしました。

○これに伴い、来年 3 月 6 日(日)に開催予定であった東京マラソン 2022 は開催を断念することといたします。

○東京マラソン 2020 から東京マラソン 2022 に出走権を移行されている皆様におかれましては、後日、出走する大会の意向確認を行います。

○新型コロナウイルス感染症の一日も早い終息を祈るとともに、東京マラソン 2021 のコンセプトである「もう一度、東京がひとつになる日。」を実現できるよう、参加予定の皆様をはじめ関係者の皆様におかれましては、今回の決定にご理解ご協力賜りますようお願いいたします。